

# AIに指示出すためのStructured Communication テンプレート

---

## 目的（Purpose）

- これは何のために行うのか？
  - なぜそれをやるのか？背景や意図を明記
- 

## ☒ やること（Requirements / Scope）

- 実装・実施する項目を箇条書きで
  - 手段や方法が明確であれば記述
- 

## ☐ やらないこと（Non-goals / Out of Scope）

- 明示的に「やらないこと」「今回は対象外のこと」を列挙
  - スコープの肥大化や混乱を防止
- 

## 成功の定義（Definition of Done / Success Criteria）

- 何をもって成功とするか？
  - 定量的・定性的な達成基準
- 

## 使用例

### 目的：

社内向けナレッジベースの登録作業を効率化する

### ☒ やること：

- SharePointに投稿テンプレートを用意
- Markdownで記述可能にする
- 検索用にカテゴリ選択肢を追加

### ☐ やらないこと：

- 自動翻訳対応（将来的な検討課題）
- モバイル対応（初期はPC優先）

### 成功の定義：

- 社内メンバー10名以上が1週間以内に投稿を行い、最低1件の検索利用がされること

